

芳養公民館だより



令和元年6月号 No. 429

発行：芳養公民館 館長：泉 京子 主事：宮畑 直弥

住所：田辺市芳養松原一丁目15-8

TEL：22-1429 FAX：23-1909



救菜レシピについて

テーマ：食を助ける「残り物救菜レシピ」を定期発行します。
(「救済」の「済」の字を「菜」にかえた当て字です。)

毎日を健康に暮らすために「食事」は欠かすことができません。みなさんは1日3食、おいしく楽しく食べていますか。

救菜レシピは、日常食べられている料理が余った時、違う料理に作り替えることでみなさんの健康に役立つように、また、捨てられてしまうという食品ロスを減らすために考えられたレシピです。レシピには常備食材を使った料理を紹介し、その料理を作り替えた「残り物救菜料理」を掲載していきます。ぜひご活用ください。

また、みなさんからのアイデアも募集します。あなたの残り物救菜料理をぜひお聞かせください。もしかすると、あなたの料理が残り物救菜レシピに紹介されるかも…。

応募には、レシピを配布している窓口に設置しています用紙をご利用ください。

たくさんアイデアをお待ちしています。



【レシピ配布窓口】計15か所

旧市内

田辺市民総合センター（やすらぎ対策課）

東部公民館、中部公民館、芳養公民館、万呂公民館、新庄公民館、三栖公民館、長野連絡所

上秋津公民館、上芳養公民館、ひがし公民館

各行政局（龍神、中辺路、大塔、本宮）

お問い合わせは、田辺市やすらぎ対策課高齢福祉係（0739-26-4910）までお願いします。

芳養イキイキクラブ集会場《6月の予定》

◎午後1時30分～

□集会場住所：芳養松原一丁目8-2

- 3日（月） 童謡の日（芳養公民館）
七夕の飾り作り（園児参加）
- 10日（月） 縫い物の日
- 20日（木） 田辺の郷訪問 ※田辺の郷に集合
清掃活動と交流会
- 28日（金） 体操の日（芳養公民館）
- 28日（金） 19:30～ 明洋集会所
『歌声喫茶 ほーめらんど』



放送大学 入学生募集のお知らせ

放送大学はテレビ・インターネットで授業を行う正規の大学です。働きながら大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で、幅広い年代や職業の人達が学んでいます。

大学や大学院の授業を負担の少ない費用で自分のペースで受けることができます。

この機会にあなたも放送大学で学んでみませんか。

～教養学部のご紹介～

入学試験はありません。

卒業を目指さず、半年だけ在籍、1年だけ在籍も可能です。好きな科目を1科目から学べます。

入学資格をお持ちの方は誰でも卒業を目指すことができます。卒業すると学士を取得できます。

学生の種類	入学料	授業料
科目履修生（6ヶ月在学）	7,000円	1科目（2単位）11,000円
選科履修生（1年間在学）	9,000円	
全科履修生（4年以上在学、卒業を目指す）	24,000円	

～大学院のご紹介～

18歳以上ならば誰でも修士選科生・修士科目生として入学でき、好きな科目を1科目から学べます。

学生の種類	入学料	授業料
修士科目生（6ヶ月在学）	14,000円	1科目（2単位）22,000円
修士選科生（1年間在学）	18,000円	1科目（4単位）44,000円

注：修士・博士を目指す修士全科生と博士後期課程の募集については、別日程で入学選考があります。

★資料を進呈いたします。お気軽にお問合わせください。

【出願期間】第1回：2019年6月15日～8月31日 第2回：2019年9月1日～9月20日

お問い合わせ：放送大学和歌山学習センター

〒641-0051 和歌山市西高松一丁目7-20（和歌山大学松下会館内）

TEL 073-431-0360 FAX 073-431-0311

放送大学ホームページ（<https://www.ouj.ac.jp>）

6月の古紙回収日【毎月第1・3火曜日】

6月4日（火）、18日（火）

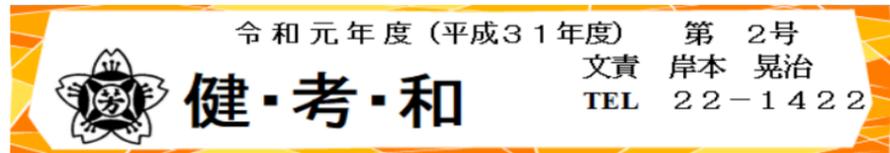
◎午前中に、芳養公民館前に出してください。

◎雑誌、新聞は、必ず紙ヒモでくくって出してください。

※回収日以外には回収できませんので出さないでください。



芳養小学校



大切にしたいこと「時を守り・場を清め・礼を正す」

新学期が始まって1ヶ月あまりが経ちました。遠足や10連休、修学旅行などの行事も終わり、児童も落ち着いた学校生活を送っています。さて、先日の学校長講話で、学校生活で大切にしてほしいこととして「時を守り・場を清め・礼を正す」の話をしました。

この言葉は、教育学者の森信三先生が提唱した「職場再建の三原則」の言葉で、私自身、自分に言い聞かせている言葉でもあります。

児童にはこれを学校生活に置き換えて話しました。「時を守り」とは、文字通り時間を守ること。時間を守るとは相手を大切にすることであり、人を信頼することにつながります。学校には遅刻しないこと。「養健タイム」に間に合うよう行動すること。チャイムが鳴ったらすぐに教室に入ること。これらを守ることで、きっと学校生活がスムーズに始まることでしょう。

次に「場を清め」ですが、これは掃除をしたり後片付けをしたりすることです。芳養小学校には、清掃時間に「もくもく・すみずみ・ぴかぴか」という合い言葉があります。みんながこの言葉のように、おしゃべりをせずに関々まできれいにすると、ぴかぴかになって、気持ちの良い学校生活が送れるはずですよ。また、掃除をすることで「5つのKが育つ」と言われています。①きれいなところ・汚いところに「きづく人」になれる。②汚いところをしんどくても掃除するので、「こころをみがける」。③みんなで協力するので、「けんきょ」になれる。④美しいことは素晴らしいと、「かんだうの心」が育つ。⑤きれいにしてくれた人に「かんしゃの気持ち」がもてる。清掃活動は芳養小学校の重点的な取組の1つでもあることから、全校的に力を入れていきます。

最後に「礼を正す」です。これは、挨拶をすること、返事をする事です。挨拶は人と人をつなぐ第一歩であり、してもされても気持ちの良いものです。「おはようございます。」「ありがとうございます。」「すみません。」「はい、～です。』などは、自分から相手に伝わるように言えるようにしたいものです。

この「時を守り、場を清め、礼を正す」を子どもたちが目にするとところに掲示し、機会あるごとに意識させていきたいと考えています。

思い出に残る修学旅行

小学校時代の一番の思い出は修学旅行と言われるように、6年生にとっては大きな行事です。今年は5月16・17日に、大阪・京都・奈良へと出かけました。その大きさや美しさに感動した大阪城や金閣寺、奈良の大仏、清水寺や法隆寺では歴史の奥深さを感じました。最後のUSJでは、思い切りアトラクションを楽しみました。芳養小学校の代表として、時間を守り、しっかりとメモをとり、挨拶の出来た修学旅行でした。今後の生活では、学校のリーダーとして、この経験を生かしてくれることでしょう。



大坊小学校

『落成式』を迎えました！ 5月26日（日）



多くの皆様方のご支援ご協力により新校舎が完成し、令和元年5月26日、「落成式」を迎えることができました。当日は、第1部として市主催で式典が、また第2部として学校主催で児童の発表が、さらにその後、地域主催で完成記念餅まきが盛大に行われました。児童の発表では、本校の新校舎にふんだんに使われた「紀州材」について、伐採現場やプレカット工場を見学して学んだことを発表しました。地域住民の長年の願いがさまざまな方々のご尽力によって実現できたこと、心より感謝申し上げます。当日は100名近い方々が式典に参加してくださり、また餅まきにはさらに大勢の地域の方々にお越し頂きましたこと、心より御礼申し上げます。子どもたちは、新校舎で今まで以上に明るく元気に学校生活を送っております。重ねがさね感謝です。ありがとうございました。

落成記念コンサートを6月1日（土）に開催します。13：30～

6月1日（土）に『落成記念コンサート』を開催します。梅の収穫等で大変お忙しい時期だとは思いますが、地域の皆様方とともに生の演奏を楽しみながら、新校舎落成をお祝いしたいと思います。是非、ご来場ください。

『女流邦楽演奏者 尺八・お琴によるアンサンブル コンサート』

尺八奏者 金子朋沐枝(かねこともえ)氏
生田流 お箏奏者 渡邊香澄(わたなべかすみ)氏
山田流 お箏奏者 朝香麻美子(あさかまみこ)氏
演奏曲は・・・
春の海、ジブリメドレー、月夜野、他 多数



大坊小学校学社融合推進協議会2年目が活発にスタート

今年2年目の取組となる「大坊小学校学社融合推進協議会」が新校舎の完成とともに活発に活動し始めています。キャッチコピーは「学校は地域の未来！」。地域の宝である子どもたちのために学校、育友会、地域が一体となって取組を進めています。

特に今年は3つの専門部会（学習支援部・環境整備部・地域活性化部）が実働し始め青年団、女性会、白楽会の方々も協議委員さんとともに学校に足を運んでくれています。



環境整備部専門部会

明洋中学校



明洋中学校から

◇令和元年度明洋中学校の学校運営方針について

4月に新年度がスタートし、早くも2ヶ月が経過しようとしています。1年生は中学校生活に、2・3年生は新しい学年に慣れ、学習や行事、クラブ活動に励んでいます。

さて、平成の時代が終わり、令和という新しい時代が始まりましたが、この令和の時代を中心となって今後担っていくのが、今の生徒たちになります。

中学校は生徒たちに対し、将来社会で活躍できる力を育むことが使命だと考えています。

教育は人づくりであると言われていますが、将来社会を担う人づくりを進めるためにも、ご家庭、地域の方々と連携をしながら取り組んで参りたいと考えています。

地域の皆さま方におかれましては、本校の教育活動をご理解いただき、ご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

【学校教育目標】

人間尊重の精神を基盤に「自主・自律・連帯」を校訓として、確かな学力を持ち、人間性豊かで、心身ともに健康な生徒を育成する。

【めざす生徒像】

〈自主〉

- ・素直で明るく、生き生きした生徒
- ・自分の意思で生活や進路を切り開く生徒
- ・自ら求めて学び合い、共に高め合う生徒

〈自律〉

- ・自分も人も大切にできる生徒
- ・人間として豊かな心を持ち、正しい判断ができる生徒
- ・自分をよく見つけ、自己実現に努力する生徒

〈連帯〉

- ・自分と他人の関わりを大切にし、協力し合う生徒
- ・自分の権利と義務を自覚し、みんなを大切にできる生徒
- ・みんなの願いを実現するため、共に頑張る生徒

【重点目標】

- 1 自ら求めて学ぶ力を身につけ、学力を向上させる。
- 2 確かな人権認識を身につけ、思いやりのある優しい心を育てる。
- 3 自己の心身の健康に気をつけ、さらにそれを増進する力を育てる。
- 4 価値のある生き方を考え、社会生活で自立できる力を育てる。
- 5 学社融合の視点を大切にし、保護者、地域の人とともに生徒を育て、地域づくりに貢献する。

◇人権教育の研究指定校になりました

本年度から2年間、明洋中学校、田辺第三小学校、芳養小学校の3校は文部科学省の「人権教育総合推進地域事業」の指定を受け合同で取り組むことになりました。

「自分も人も大切にできる児童・生徒の育成」をテーマに掲げ、地域や関係機関と連携しながら研究推進を行うことになっています。

「自分を大切にすること」は、命や身体を大切にしたり、基本的な生活習慣や基礎学力をしっかり身につけることをねらいとして、「人を大切にすること」は集団生活を通し人との関わり方や正しい判断力や人権認識を身につけることをねらいとして取り組みます。

そして、培った力がさらに充実し、将来社会人になった時、地域・社会を大切に、貢献するような若者になって欲しいと願っています。

今回の研究推進は「田辺市いじめ問題専門委員会」委員の鳴門教育大学 阿形恒秀 教授のご指導を仰ぎ、研究推進をします。来年度の2学期に、3校合同の研究発表会を開催します。

地域の皆さま方におかれましては、3校の児童生徒の取組において、お力添えをよろしくお願いいたします。

また、本年8月に、地域、保護者の皆さま方を対象にした阿形教授の人権教育講演会の開催も予定しています。